

令和4年9月3日

関係各位

あかしあの里 施設長 陶守敬二郎

疥癬の発生についてのお知らせ <第1報>

日頃より当施設をご利用いただき誠に有難うございます。

このたび、当施設に入所されている複数のご利用者様および当施設職員が、疥癬と診断されました。疥癬は、「ヒゼンダニ」が原因によるかゆみや皮疹（ブツブツ）を起こす感染症で、肌と肌が直接接触することにより感染します。

そこで、当施設では、以下の点に留意しながらご利用者の健康管理を行ってまいります。

- ご利用の皆様の健康観察を行います。
特にかゆみや皮疹がないか、皮膚の状態を観察します。
- 症状がある場合は、医療機関と連携して対応します。状況に応じて皮膚科を受診します。
疥癬を疑う症状がある場合は、軟膏処置および内服治療を行います。
- 施設内で感染拡大防止対策を実施します。
感染が広がらないよう西多摩保健所とも相談して、施設内の対策を進めていきます。

このたびはご心配・ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。